

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成29年4月13日 (2017.4.13)

【公開番号】特開2015-205487(P2015-205487A)
【公開日】平成27年11月19日 (2015.11.19)
【年通号数】公開・登録公報2015-072
【出願番号】特願2014-88899(P2014-88899)
【国際特許分類】

B 4 1 J 21/00 (2006.01)

【 F I 】

B 4 1 J 21/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月10日 (2017.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 領域幅に印刷可能な印刷装置であって、
第 1 解像度で印刷する印刷部と、
第 1 フォントを記憶する記憶部と、
受信した印刷データに基づき前記印刷部を制御する制御部と、を備え、
前記制御部は、
前記印刷データが、前記第 1 領域幅より大きい第 2 領域幅に第 2 フォントを用いて前記
第 1 解像度より高い第 2 解像度で印刷を行うことを指示する場合、
前記印刷データに、画像データ又は文字データが含まれるか否かを解析し、
前記印刷データに前記画像データが含まれる場合には、前記第 1 領域幅以下の画像領域
幅に前記画像データを印刷し、
前記印刷データに前記文字データが含まれる場合には、前記画像領域幅以下の文字領域
幅に前記第 2 フォントに代えて前記第 1 フォントを用いて前記文字データを印刷する、
ことを特徴とする印刷装置。

【請求項 2】

前記制御部は、前記第 1 フォントを用いて前記第 1 解像度で前記文字データを印刷する
場合の一行分の文字数と、前記第 2 領域幅に前記第 2 フォントを用いて前記第 2 解像度で
前記文字データを印刷する場合の一行分の文字数とが、同一となるように前記文字領域幅
を設定することを特徴とする請求項 1 に記載の印刷装置。

【請求項 3】

前記制御部は、
前記印刷データに前記文字データが含まれる場合、
プリントバッファの先頭からオフセットした位置を基準に前記文字領域幅に対応する
位置まで前記文字データを展開し、前記プリントバッファに 1 行分の前記文字データが
展開される毎に、前記プリントバッファに展開された前記文字データを、前記第 1 フォ
ントを用いて印刷する請求項 2 に記載の印刷装置。

【請求項 4】

前記制御部は、
前記画像領域幅を前記第 1 領域幅に設定し、

前記印刷データに前記画像データが含まれる場合、

前記プリントバッファの先頭からオフセットした位置を基準に前記画像領域幅に対応する位置まで前記画像データを展開し、前記プリントバッファに1行分の前記画像データが展開される毎に、前記プリントバッファに展開された前記画像データを印刷する請求項3に記載の印刷装置。

【請求項5】

第1解像度で印刷する印刷部と、第1フォントを記憶する記憶部とを備え、第1領域幅に印刷可能な印刷装置の印刷方法であって、

受信した印刷データが、前記第1領域幅より大きい第2領域幅に第2フォントを用いて前記第1解像度より高い第2解像度で印刷を行うことを指示する場合、

前記印刷データに、画像データ又は文字データが含まれるか否かを解析し、

前記印刷データに前記画像データが含まれる場合には、前記第1領域幅以下の画像領域幅に前記画像データを印刷し、

前記印刷データに前記文字データが含まれる場合には、前記画像領域幅以下の文字領域幅に前記第2フォントに代えて前記第1フォントを用いて前記文字データを印刷する、

ことを特徴とする印刷方法。